

溶接学会 若手会員の会

WELNET

若手会員の会 活動報告

HP アドレス <https://jweld.jp/support/wakate-welnet/>E-mail アドレス welnet@m1.circle.ne.jp

2024年度第1回研究会・施設見学会 開催報告

委員長 兼 研究会・施設見学会担当 山下 正太郎(大阪大学)

Report of the first young researcher group seminar and visitation in 2024

by YAMASHITA Shotaro

若手会員の会では、大学や公設試等の中立機関および民間企業等の溶接・接合分野に関わる若手研究者・技術者同士の交流の活性化や連携を促進することを目的として、年複数回の研究会・施設見学会を開催しています。

2024年6月11日に第1回目の研究会・施設見学会を株式会社名村造船所 伊万里事業所にて開催いたしました。本開催にあたっては九州支部の皆様にもご協力をいただきました。研究会の詳細は以下の通りです。

---第1回研究会・施設見学会プログラム---

日時：2024年6月11日 13:00～16:30

開催場所：株式会社名村造船所 伊万里事業所
(〒848-0121 佐賀県伊万里市黒川町塩屋5-1)

参加人数：21名

13:00～ 開会挨拶

13:30～15:00 施設見学会

15:00～16:30 研究会

(1) 「微小試験片による局所領域の破壊靱性評価手法」

清水 万真 氏, 庄司 博人 氏, 大畑 充 氏
(大阪大学 大学院 工学研究科)

(2) 「カメラ画像を用いた検査および施工自動化技術」

丸本 啓太 氏, 山本 元道 氏
(広島大学 大学院 先進理工系科学研究科)

研究会・施設見学会の開会にあたっては、株式会社名村造船所の濱崎 俊之 様、内野 一成 様からご挨拶をいただきました。開会挨拶後、伊万里事業所の工場見学を執り行いました。内野様の案内のもと、伊万里事業所における造船工程について詳細にご説明いただきました。数百メートルにも及ぶ船舶の建造過程での工場の効率化、工場内でのDX活用状況などを学ぶことができました。特に、建造工程、その作

業の様子やサイズ感を実際の現場で目の当たりにできたことは、非常に有意義でありました。名村造船所の皆様には感謝申し上げます。見学会の最後に、参加者皆で集合写真を撮らせて頂きました(図1)。



図1 施設見学会での集合写真。

見学会後は、2件の研究発表会を実施しました。大阪大学の清水 万真 氏、広島大学の丸本 啓太 氏にご講演をいただきました。清水氏からは破壊靱性評価方法に関する現状と最新の研究動向についてご説明いただき、丸本氏からは溶接施工のモニタリングに基づいたデータ処理と欠陥検出などに対する関連性についてご説明をいただきました。各研究発表に対して、参加者を交えて活発に議論が繰り広げられ、意見交換なども踏まえた盛況な研究会となりました。ご講演いただいた清水氏、丸本氏に感謝申し上げます。

最後に、本研究会・施設見学会の開催にあたって、事前の日程調整や当日ご対応をいただきました濱崎 俊之 様、内野 一成 様をはじめとした株式会社名村造船所の皆様には、会場の提供および施設見学のご対応に多大なご協力を賜りました。改めて感謝申し上げます。また、研究会を開催する

にあたり講演を快諾いただいた皆様にも心よりお礼申し上げます。また、本研究会・施設見学会を開催するにあたり参加案内等へご協力いただきました九州支部の北村 貴典 氏にもお礼申し上げます。

今後も研究会・施設見学会を開催して参ります。若手研究者のネットワークをさらに強化することが目的ではありま

すが、年齢問わず溶接に携わる全ての技術者の方と交流できる溶接若手研究者の機会を作っていきたいと考えております。適宜、支部の皆様とも連携を図りながら活動をより活発に進めていき、溶接学会全体のより一層の活性化に繋げていきたいと考えています。引き続き、何卒よろしく願い申し上げます。